

10~
11月

実りの秋

幼稚園～小学校1,2年生活科

File 3 - 2: 自然に触れる楽しさ, 自然の大切さを感じるプログラム >>>>>>>> 緑の里親になろう

(ねらい) 掘りあげた苗木を自宅で育てることを通して, 自然への愛着を育むことができるようになる。

サンデンフォレスト「森の教室」 (所要時間 1時間15分)

ドングリから発芽し、苗木になり、成木になる過程を学ぶ。

【講話】自然環境と共生するサンデンフォレストの紹介

【観察】ドングリ広場から大林沼への散策を通して
自然観察をする。



コナラの苗木を掘り取り、自宅で里親として養生する。

【観察・実習】秋の実りの採取・観察

【講話】コナラの苗木の育て方を学ぶ
数年後に、森に返すことをイメージさせる



自然のすばらしさや楽しさを味わい、活動を振り返る

・サワガニのゲットアンドリリース ・大林沼にて水鳥の観察, 散歩

【講話】森は自然のダム, 守られて育つサワガニの子ども, 水鳥の見分け方, 季節と渡り鳥の種類など

指導体制: 指導者1名、指導助手数名 に対し **対象人数**: 25~30人

準備: ビニール袋、苗木用ポット、移植コテ

留意点: 幼い子どもたちなので、指導助手が担当する班の人数を5~6名程度にする。
発展的に動植物の種の保存・拡大の戦略について学ぶ。

プログラムの関連性:

小学校学習指導要領

生活科 内容(7)動物を飼ったり、植物を育てたりして、それらの育つ場所、変化や成長の様子に 関心をもち、また、それらは生命をもっていることや生長していることに気付き、生き物への親しみを持ち、大切にすることができるようにする。

幼稚園教育要領

環境 内容(1)自然に触れて生活し、その大きさ、美しさ、不思議さなどに気付く。(3)季節により自然や人間の生活に変化のあることに気付く。(4)自然などの身近な事象に関心をもち、取り入れて遊ぶ。(5)身近な動植物に親しみをもって接し、生命の尊さに気付き、いたわったり、大切にしたりする。